

安全保障政策のリアリティ・チェック
—新安保法制・ガイドラインと朝鮮半島・中東情勢—

朝鮮半島情勢の総合分析と 日本の安全保障

平成29年3月



公益財団法人日本国際問題研究所
The Japan Institute of International Affairs

はしがき

本報告書は、平成 28 年度外交・安全保障調査研究事業費補助金（発展型総合事業）「安全保障政策のリアリティ・チェック—新安保法制・ガイドラインと朝鮮半島・中東情勢—」プロジェクトの一端を担う「朝鮮半島情勢の総合分析と日本の安全保障」研究会の研究成果を集成したものです。

日本国際問題研究所では、平成 27 年度・28 年度の 2 年間の事業として本「安全保障政策のリアリティ・チェック」プロジェクトを実施し、プロジェクトを構成する「安全保障政策」「中東情勢・新地域秩序」「朝鮮半島情勢の総合分析と日本の安全保障」の 3 つの研究会はその間、個別的・自律的な運営を基本としつつ、それぞれの議論や成果を随時紹介・交換し、互いに刺激を与えながら活動を進めてきました。本報告書ではその結果得られた知見のうち、朝鮮半島パートに関するものを取り上げております。

この「朝鮮半島情勢の総合分析と日本の安全保障」研究会は、直接的には日本の外交・安全保障を考える上で不可欠のファクターである朝鮮半島の最新の状況をヴィヴィッドかつ多面的に描き出すことを目的にしています。しかし、それと同時に、地域の文脈に分け入ることで得られた知見をふまえて我が国がいかに対処し、また何をなすべきなのかを考え、同時にその際、他地域のケースからいかなる示唆が得られるのかにも目を向ける点に、本研究会の大きな特徴があります。そして、こうした作業を通じて単なる情勢レポートに止まらない「総合分析」を産出すること、これが研究会の最終的な目標となっています。

このような目的意識のもとに編まれた本報告書が、朝鮮半島情勢に関心を持つ方々の知的好奇心を満足させ、またのみならず他の地域あるいは広く外交・安全保障分野を「守備範囲」とされる様々な方々に対して示唆を提供することができましたならば、それが本研究会、ひいては本プロジェクトにとって最大の成果になるものと考えております。本報告書が多くの方の手に取られることを、願ってやみません。

なお、本報告書の記述はすべて各パート執筆者の個人的見解に基づくものであり、日本国際問題研究所およびメンバー各員の所属先機関の意見を代表するものではありません。

最後に、ご多忙のなかプロジェクト／研究会にご参加いただいたメンバーの方々、そしてその実施のためにご尽力くださったすべてのみなさまに、厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 3 月

公益財団法人 日本国際問題研究所
理事長 野上 義二

研究体制

主査：	小此木 政夫	慶應義塾大学名誉教授	
委員：	伊豆見 元	東京国際大学国際戦略研究所教授	
	奥藪 秀樹	静岡県立大学大学院国際関係学研究科准教授	
	倉田 秀也	防衛大学校教授／日本国際問題研究所客員研究員	
	阪田 恭代	神田外語大学国際コミュニケーション学科教授	
	戸崎 洋史	日本国際問題研究所 軍縮・不拡散促進センター主任研究員	
	西野 純也	慶應義塾大学法学部政治学科教授	
	兵頭 慎治	防衛研究所地域研究部長	
	平井 久志	立命館大学客員教授／共同通信客員論説委員	
	平岩 俊司	関西学院大学教授	
	三村 光弘	環日本海経済研究所調査研究部主任研究員	
	室岡 鉄夫	防衛研究所理論研究部長	
	委員兼幹事：	山上 信吾	日本国際問題研究所所長代行
		相 航一	日本国際問題研究所研究調整部長
		飯村 友紀	日本国際問題研究所研究員
担当助手：	中山 玲子	日本国際問題研究所研究助手	

(敬称略、五十音順)

目 次

第 1 章	総論—緊迫する朝鮮半島の安保情勢	小此木 政夫 …… 1
第 2 章	金正恩執権 5 年を迎えた北朝鮮の国内政治	平井 久志 …… 7
第 3 章	2016 年の北朝鮮経済と今後の見通し	三村 光弘 …… 31
第 4 章	北朝鮮経済における「対制裁シフト」の様態 —「新たな並進路線」と「自彊力第一主義」の位置関係とその後背—	飯村 友紀 …… 41
(第 5 章	北朝鮮の外交政策 (米朝関係・日朝関係) ……別紙)	
第 6 章	中国・朝鮮半島関係の構造的変化と中朝関係	平岩 俊司 …… 59
第 7 章	ロシアの対北朝鮮認識 —日本との認識共有は可能か—	兵頭 慎治 …… 71
第 8 章	北朝鮮の核態勢における対南関係 ——「エスカレーション・ドミナンス」の陥穽——	倉田 秀也 …… 79
第 9 章	「崔順実ゲート事件」と朴槿恵大統領弾劾・罷免の背景	奥藺 秀樹 …… 95
(第 10 章	韓国の外交政策 ……別紙)	
第 11 章	韓国・朴槿恵政権期の国防改革と次期政権の課題	室岡 鉄夫 ……111
第 12 章	北朝鮮の核・ミサイル問題をめぐる日米韓外交・安全保障協力 —北朝鮮の第五回核実験と今後の課題—	阪田 恭代 ……119
第 13 章	北朝鮮核問題を巡る変動と日本の抑止態勢	戸崎 洋史 …… 141

